Community School　シーエスだより

CS だより

令和５年６月 30 日
池田小学校学校運営協議会
学び＆育ちをサポート No.2

「田んぼの学習」～稲作農園体験をしました！

今年度も池田小学校の『特色ある教育活動』の一つ「稲作学習」を、地域の方々や関係機関の協力を得て実施することができました。この学習は、毎年３学年の「総合的な学習の時間」で「米づくり体験」を通して”地域の特色”に気づかせるために行われています。

５月 22 日、池田土地改良区をはじめ、JA 十勝池田町、町役場等の方々のご協力によって、千代田地区の水田で、３学年 30 名が田植えに挑戦しました。

まず、土地改良区理事長の多田英俊さんから、「苗の持ち方や植え方」について教えていただきました。田植えの経験が全くない子ども達は、最初、冷たい田に恐る恐る足を入れていましたが、慣れてくると次第に手際よく苗を植えていきました。結果は、ちゃんとそろえて植えることができませんでしたが、子ども達は大満足!でした。

「はじめて稲を植えて楽しかった」と、多くの子ども達から感想が聞かれました。田植えは、子ども達にとって”貴重な体験”となり、とても思い出に残る行事となりました。

「きたゆきもち」の苗約 6,000 本を植えました。秋にはたくさんお米がとれるといいですね。

「たくさん泥がついちゃったけど、意外と気持ちいいね 。初めてだけど、めっちゃ楽しいね! 」

★田んぼの校長先生こと多田さん
「苗の根元を持ち、倒れないようにそっと植えてください。隣の苗との間は手の開くくらい離してね」

今後の予定

◆７月中旬～「生育調査」（花が咲く頃稲の観察をする）
◆９月中旬～「稲刈り」（稲架がけをして乾燥する）
◆11 月～「脱穀」（稲から殻をはずして精米する）
◆２月～「試食」（モチ米を使った給食を食べる）

★「米作りの体験」を通して、「米」の大切さや米作りに関わる人々の苦労や願いに気づき、食文化・食生活のあり方に関心をもたせたいと考えています。今後も”体験を通して学ぶ機会”を増やすために、地域・保護者の皆様の力を借りていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。